

=====

CAPS シリーズ 更新モジュールリリースのご連絡

=====

平素は、弊社パッケージをご利用いただきありがとうございます。
この度更新モジュールをリリースいたしましたのでご案内させていただきます。

////////// リ リ ー ス ノ ー ト //////////

対象パッケージ 総称 : CAPS 売上データ作成オプション

パッケージ名称詳細 : Version 4.4

管理番号 :

リリース日 : 2015/7/2

適用OS : RedHatEnterpriseLinux 6.4(x64)

出荷形態 : CD-ROM

変更内容一覧)

(1) 機能強化

- ・加盟店番号マスタに精算用端末識別番号の項目追加を行い、従来の売上データファイル（還元用）と精算用端末識別番号へ変換した売上データファイルの出力を行います。
- ・端末マスタ、加盟店マスタ、加盟店番号マスタ、加盟店抽出条件マスタの CSV ファイル入力機能と CSV ファイル出力機能のバッチコマンドを追加しました。
- ・売上データ作成処理時に抽出実施日の売上データを抽出対象外とし、前日分までの売上データを抽出対象とする対応を行いました。（選択方式）

(2) 機能改善

- ・不正なデータが含まれた CAPS タンキングファイル収集でリジェクトファイルが出力された場合に、次回収集ジョブ実行時に当該 CAPS タンキングファイルを収集対象から除外する改善を行いました。
- ・マスタ CSV 入出力機能で使用するマスタ CSV ファイルにおいて、行の先頭に「#」を指定して任意にコメント行を指定できるように改善しました。
- ・売上データ作成処理において、加盟店名に対する文字変換（カナ英字の小文字を大文字に置換え）の対応を行いました。

適用される修正モジュール)

全モジュールの入替が必要となります。

注意点その他)

◆動作環境

- (1) 本製品が動作する前提としてサーバに JRE(Java Runtime Environment)1.7.0.51(x64)の導入が必要となります。
また、導入した JRE に対して JCE 管轄ポリシーファイル(無制限強度)を適用する必要があります。
- (2) 運用管理ユーティリティが動作するために、GUI 環境(XWindow 等)が必要となります。
- (3) 本製品は 64bit アプリケーションとして動作します。
- (4) 対応するセンターは CDS センター、JTRANS センターとなります。
- (5) CDS、JTRANS の各センターへの売上データの伝送には、別途ファイル集配信ソフトウェア(ROS3、HULFT 等)が必要です。
- (6) DB は Oracle12cR1 を使用します。

◆Ver4.3 からの変更内容

- (1) DB のレイアウトが変更されているため、Ver4.3 以前の売上データオプションで使用する DB からのデータの単純移行は行えません。
- (2) 売上データファイル取込時に使用する登録パターンファイルおよび更新パターンファイルの項目「加盟店番号、加盟店名編集」に変更があるため、Ver4.3 以前のパターンファイルをそのまま使用することが出来ません。

////////////////////////////////////

本件に関するお問い合わせは、弊社パッケージサポートセンター までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

以上